学校番号	１０８

令和２年度　国語科

教科	国語科	科目	国語総合	単位数	4	年次	1
使用教科書	精選　国語総合　新訂版（大修館書店）						
副教材等	新明説総合古典文法（尚文出版）　新徹底理解高校漢文改訂版（東京書籍）　他						

1 担当者からのメッセージ

・１年生では社会人に必要となる基礎的な国語の力を身に付けることを心がけましょう。
・話し合いや文章記述、発表など、アクティブな活動を取り入れた授業を行います。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
・古典の時間では、有名な古文と漢文の作品に親しむとともに、正しく心情等を理解するために語彙力や文法の知識をしっかりと身に付けてください。始めから苦手意識を持たず、古典のおもしろさを積極的に理解しようとしてください。
・予習として必ず本文を読んでおきましょう。授業の後には内容を振り返って復習してください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2 学習の到達目標

・目的や場にふさわしい語句を選んで、適切に思いや考えを表現することができる。
・目的や場に応じて的確に文章の内容や構成、登場人物の心情を理解することができる。
・人間関係において、互いを尊重し、相互理解を深め、正しく意思を伝え合うことができる。
・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。
・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育んでいる。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
主たる評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等） 定期考査	行動の観察 （発表等のパフォーマンスの評価）	記述の確認及び分析 （ワークシート、原稿用紙）	記述の確認及び分析（ワークシート） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。					

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	1 随想	【近代以降】 教材: 「対話から始めよう」	○	◎			○	a:何のために、誰に向かって、どのような条件で話すのかを考えようとしている。 b:何のために、誰に向かって、どのような条件で話すのかを考えている。 e:話すこと・聞くことに必要な文の組立について理解している。	a、b、e: 行動の観察と確認
	1 随想	【近代以降】 教材: 「尋ねあい」	○			◎	○	a:考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確に捉えようとしている。 d:考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確に捉えている。 e:正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト
	3 評論(一)	【近代以降】 教材: 「水の東西」	○			◎	○	a:考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確に捉えようとしている。 d:考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確に捉えている。 e:正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト
	豊かな言語活動のために	【近代以降】 教材: 「ことばから文へ」	○		◎		○	a:文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現の仕方で書こうとしている。 c:文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現の仕方で書いている。 e:書くことに必要な、文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a、c、e: 記述の点検と確認
	1 古文入門	【古典】 教材: 説話 「ねずみの婿とり」 『宇治拾遺物語』 「児のそら寝」 『今昔物語集』「阿蘇の史、盗人にあひてのがるること」 文法等…歴史的仮名遣い、動詞の活用	○			◎	○	a:文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めようとしている。 d:文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めている。 e:古文を読むことに役立つ、文語のきまりを身に付けている。	a:行動の観察 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査

	2 小説(一)	【近代以降】 教材: 「羅生門」	○			◎	○	a:人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付こうとしている。 d:人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付いている。 e:文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e: 記述の確認及び定期考査
	1 漢文入門	【古典】 教材: 「漢文を読むために」 「借威虎」 「漁夫之利」 句法等…訓点、再読文字など	○			◎	○	a:我が国の言語文化は、中国をはじめとする外国の文化の受容とその変容を繰り返しつつ築かれてきたことに気付こうとしている。 d:文章の組立てや骨組みを的確に捉えている。 e:漢文を読むことに役立つ、訓読のきまりを身に付けている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
2学期	8 短歌・俳句	【近代以降】 教材: 教科書に掲載された俳句と短歌	○			◎	○	a:人物、情景、心情などを、どのように書き手が描いているのかを捉え、言葉の美しさや深さに気付こうとしている。 d:人物、情景、心情などを、どのように書き手が描いているのかを捉え、言葉の美しさや深さに気付いている。 e:文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e: 記述の確認と分析及び定期考査
	5 評論(二)	【近代以降】 教材: 「動的平衡としての生物多様性」 「贅沢を取り戻す」	○			◎	○	a:文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察しようとしている。 d:文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察している。 e:正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認と分析及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	本を紹介する	【近代以降】 教材: 「話し合いをする」 ビブリオバトル	○	◎			○	a:話す内容について幅広く飼料などに当たって調べようとしている。 b:話す内容について幅広く飼料などに当たって調べている。 e:話すこと・聞くことに必要な文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a、b、e: 行動の観察と確認

	3 随筆 4 物語	【古典】 教材: 随筆 「高名の木登り」 物語 『竹取物語』 「なよ竹のかぐや姫」 『伊勢物語』 「芥川」「東下り」 『平家物語』 「木曽の最期」	○			◎	○	a:人物、情景、心情などを、どのように書き手が描いているのかを捉え、言葉の美しさや深さに気付こうとしている。 d:人物、情景、心情などを、どのように書き手が描いているのかを捉え、言葉の美しさや深さに気付いている。 e:古文を読むことに役立つ、文語のきまりを身に付けている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	小説(二)	【近代以降】 教材: 「城の崎にて」 「セメント樽の中の手紙」 「夢十夜」	○			◎	○	a:人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付こうとしている。 d:人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付いている。 e:文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e: 記述の確認と分析及び定期考査
	2 故事成語	【古典】 教材: 「借虎威」 「漁夫之利」 「蛇足」 思想「論語・孟子」	○			◎	○	a:考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確に捉えようとしている。 d:考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確に捉えている。 e:漢文を読むことに役立つ、訓読のきまりを身に付けている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	詩	【近代以降】 教材: 「甃のうへ」 「一つのメルヘン」 「自分の感受性くらい」	○			◎	○	a:描かれている情景、心情などを捉え、詩の独特の韻律や言葉の美しさや深さに気付こうとしている。 d:描かれている情景、心情などを捉え、詩の独特の韻律や言葉の美しさに気付いている。 e:詩の表現形式や修辞について、理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e: 記述の確認と分析及び定期考査
3学期	評論(三)・(四)	【近代以降】 教材: 「言葉についての新しい認識」 「技術としての『教養』」	○			◎	○	a:文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察しようとしている。 d:文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察している。 e:正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認と分析及び定期考査 e:小テスト及び定期考査

	豊かな言語活動のために	【近代以降】 教材: 「統計資料を活用する」 統計資料の読み方・扱い方	○		◎		○	a:統計資料が伝える情報を的確に読み取ろうとしている。 c:統計資料が伝える情報を的確に読み取り、表現できている。 e:書くことに必要な、文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a、c、e: 記述の点検と確認及び分析
	7 評論(三)	【近代以降】 教材: 「ミニ討論会をしよう」 マイクロディベート	○	◎			○	a:相手の考えを踏まえて自分の考えを説明したり、考えを相対化したりして話し合おうとしている。 b:相手の考えを踏まえて自分の考えを説明したり、考えを相対化したりして話し合っている。 e:話すこと・聞くことに必要な文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a、b、e: 行動の観察と確認
	漢文を読む	【古典】 教材: 漢詩「江雪」 「送元二使安西」 「春望」「香炉峰下、新卜山居、草堂初成、偶題東壁」 史話「先従隗始」	○			◎	○	a:考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確に捉えようとしている。 d:考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確に捉えている。 e:詩や文を読むことに役立つ、訓読のきまりを身に付けている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	古文を読む	【古典】 教材: 日記『土佐日記』 「門出」「帰京」	○			◎	○	a:人物、情景、心情などを、どのように書き手が描いているのかを捉え、言葉の美しさや深さに気付こうとしている。 d:人物、情景、心情などを、どのように書き手が描いているのかを捉え、言葉の美しさや深さに気付いている。 e:古文を読むことに役立つ、文語のきまりを身に付けている。	:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力
d:読む能力　e:知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。